

相手にものごとの結論を伝えるための 実践方法を学ぶ ロジカルシンキング研修

主事

主任

主査

研修のねらい

- 「ロジカルシンキング＝論理的思考」とその活用方法について理解を深められるようになります。
- 業務報告から、プレゼンテーション・プロモーションにまで生かせるようになります。
- 演習を通して情報を収集・整理し、分かりやすく相手に説明する実践方法を学びます。

まずは、「ロジカルシンキング(論理的思考)」とは何か、「ロジカルな構造」とは何かを講義の中でお伝えします。そのうえで論理展開の基本となる「帰納法」「演繹法」を取り扱います。

「情報を整理すること」、「情報を構造化すること」とは何か、目的はどこにあるのか、身の回りの事象を用いて解説し、「MECE(ミッシー)」と3つの「ロジックツリー(Whatツリー・Whyツリー・Howツリー)」の演習を通して学び、理解を深めます。

最後に、この研修のまとめとしてアウトプットの機会を設け、「伝言メモ」から「シティープロモーション」に至るまでの、あらゆる実践の場においてロジカルシンキングに基づく、話し手と聞き手の適切なコミュニケーションとその正確な結論への導引に寄与します。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

1日コース

1日コース	
午前	◎ オリエンテーション 1. ロジカルシンキングとは (1) ロジカル(論理的)な人・そうでない人の違いとは ◇ 個人ワーク→全体共有 ◇ (2) ロジカルシンキング(論理的思考)とは (3) ロジカルな構造の基本 (4) 論理展開の基本「帰納法」「演繹法」 ◇ 個人ワーク→全体共有 ◇
	2. ロジカルシンキングによる情報の整理と構造化 (1) 情報の構造化とは (2) 情報整理・構造化のポイント ①「MECE(ミッシー)」 ◇ 個人ワーク→全体共有 ◇ (3) 情報整理・構造化のポイント ②「ロジックツリー」 ◇ 個人ワーク→グループワーク→全体共有 ◇
午後	3. コミュニケーションへの応用のための「ピラミッドストラクチャー」 (1) 「ピラミッドストラクチャー」とは (2) 「ピラミッドストラクチャー」の作成手順 (3) 「ピラミッドストラクチャー」作成時のポイントと留意点 (4) 「ピラミッドストラクチャー」を文章化 ◇ 個人ワーク→グループワーク→全体共有 ◇
	4. 総合演習「わが街の魅力を説明する」 (1) 自組織の魅力に関する情報の収集と整理 (2) 分かりやすく説明するためのシナリオ作成 (3) 説明(プレゼンテーション)の実施 ◇ グループワーク→全体共有 ◇ 5. 研修のまとめ 1日の振り返り／学び・気づきの共有 ◇ 個人ワーク→全体共有 ◇

講座料 1日研修 160,000～200,000円(税別)

時間 9:00～17:00【12:00～13:00を除く】 ※ ご相談に応じます。

資料 テキスト使用1,500～2,000円/冊(税別)

お問合せ・申込先 株式会社 行政マネジメント研究所 〒136-0082 東京都江東区新木場1丁目18番11号
TEL: 03-5534-6941 FAX: 03-5534-6942
E-mail: info@amri.co.jp HP: http://www.amri.co.jp